

# 第6 1回全日本中学通信陸上競技山梨県大会

(平成27年度山梨県中学校陸上競技選手権大会) 兼 国民体育大会予選会

『第42回全日本中学校陸上競技選手権大会標準記録突破大会』

1. 主催 日本陸上競技連盟・日本中学校体育連盟・山梨県教育委員会,  
一般財団法人山梨陸上競技協会・山梨県小中学校体育連盟
2. 主管 一般財団法人山梨陸上競技協会・山梨県小中学校体育連盟陸上専門部
3. 後援 文部科学省・NHK甲府放送局・朝日新聞社甲府総局
4. 期日 平成27年7月11日(土) ・会場準備 7:30  
7月12日(日) ・各校代表者集合 8:15  
・開会式(11日) 8:30  
・競技開始 9:00  
・閉会式(12日) 16:00
5. 会場 山梨中銀スタジアム
6. 種目 (※日程は案) ○は関東大会種目

男子					女子				
種別	種目	1日目	2日目	関東種目	種別	種目	1日目	2日目	関東種目
1年	100m		予・準・決	○	1年	100m	予・準・決		○
	1500m	予	決	○		800m		予・決	
	4×100m R	予	決			4×100m R	予	決	
	走幅跳	決				走幅跳		決	○
2年	100m	予・準・決		○	2年	100m	予・準・決		○
3年	100m	予・準・決		○	3年	100m	予・準・決		○
共通	200m		予・準・決	○	共通	200m		予・準・決	○
	400m	予・決		○					
	800m		予・決	○		800m		予・決	○
	1500m	予・決		○		1500m	決		○
	3000m		決	○					
	110m H	予	準・決	○		100m H	予	準・決	○
	4×100m R	予	決	○		4×100m R	予	決	○
	走高跳	決		○		走高跳		決	○
	棒高跳	決		○					
	走幅跳	予	決	○		走幅跳	予	決	○
	砲丸投		予・決	○		砲丸投	予・決		○
	四種競技	H・砲丸	高・400			四種競技	H・高	砲丸・200	

## 7. 参加資格

- (1) 学校教育法に基づく、山梨県内の中学校に在籍する生徒であること。
- (2) 学校長が出場を認めた生徒であること。

## 8. 参加制限

- (1) **1人2種目以内** (リレー・オープンレースは除く)
- (2) 1種目について、**1校2名以内** (リレーは1校1チーム)  
・但し、3年・共通種目で標準記録を突破している選手は、オープンレースに参加できる。(得点・順位には関係しない。)
- (3) 学年種目と共通種目の重複参加は可能である。但し以下の様に同一種目での出場はできない。オープン参加種目もこの項を適用する。  
【例】女子1年走幅跳と共通女子走幅跳、1年リレーと共通リレー、等。

## 9. 大会参加料

1人500円 (大会申込をした選手全員、オープン参加選手も含む) を下記のいずれかの方法で学校毎に納める。なお、金額は申込書のものとし返金はしない。

- (1) 通信打合せの専門部会において納める。
- (2) 申込〆切までに下記の口座に振り込む。(手数料は各校負担でお願いします)  
山梨中央銀行 東支店 普通 口座番号355648 名称「県小中体連陸上」
- (3) 大会当日の学校受付において納める。

## 10. 表彰

- (1) 個人1～8位 賞状 (但し、1・2年の部は1～3位)
- (2) 団体は、男女別に総合優勝校へNHKカップ、1～3位賞状
- (3) 配点は次のようにする。1位8点、2位7点・・・7位2点、8位1点  
※得点はすべて学校対抗とし、同点の場合は上位入賞数が多い学校を上位とする。

## 11. 申込方法

**メール申し込みとし、職印を押した一覧表を下記まで郵送する。**

メールの書式は、下記の小中体連陸上専門部ホームページに掲載されている書式をダウンロードして使うこと。(エクセルファイル)

- (1) メール〆切 平成27年 **6月29日(月)17:00必着**

◇申込みメールアドレス (増穂中学校 河野 直人 宛メール)

**prof-0974@masuho-chu.ed.jp**

**※メールしたことを、必ずA4サイズでFAXすること**

(FAX 0556-22-8448 増穂中学校 河野 直人 宛)

(送信表は書式自由で学校名・送信時間・送信者を記入。**一覧表はFAXしない!**)

- (2) 宛 先 400-0503 南巨摩郡富士川町天神中条991-1  
増穂中学校 河野 直人 宛
- (3) 書 類 メールにて**①申込一覧表 ②審判員補助員報告書**を申し込む。  
メールで申し込んだ申込一覧表に職印を押し、(2)の宛先に郵送すること。  
**6月30日(火)までの消印有効とする。**  
**※参加申し込み書にエントリー数と参加料合計金額を記入すること。**

### (4) その他

- ①参加校は**必ず審判(教師)と補助員(生徒)を各1名以上だすこと。**  
・協力できない学校の参加は認めない  
・代表者集合時間には、遅れないこと。
- ②学年、最近の記録は必ず記入し、ナンバーカードは県小中体連の指定のものとする。  
同一種目出場者のナンバーカードが重複しないようにする。
- ③前年度優勝校は優勝カップの返還を忘れずに行うこと。
- ④**プロ編成後、参加人数により日程の変更もあるので、必ずホームページで確認すること。**

<http://rikujouyamanashi.blog11.fc2.com/>

12. 選手注意事項

- (1) 走高跳（四種競技含む）と棒高跳のバーの上げ方は、参加選手の持ち記録をもとに設定する。
- (2) 走幅跳、砲丸投については、参加人数により計測ラインを置くことがある。
- (3) ハードルの規定は日本陸連規定で行う。  

	高  高	1台目まで	インターバル	10台目からゴール
〔男子〕	91.4cm	13m72	9m14	14m02
〔女子〕	76.2cm	13m00	8m00	15m00
- (4) 全天候走路のため、スパイクのピンは走高跳は12mm以下、それ以外の競技は9mm以下とする。
- (5) 参加選手が多い場合は、予選をタイムレースで行う場合もある。
- (6) 砲丸の重量は、共通男子：5kg 共通女子：2.72kgとする。
- (7) 共通男女の走幅跳、砲丸投において予選を行う場合は、予選通過記録を突破した選手が決勝へ進める。予選通過記録突破者が12名に満たなかったときは、予選記録上位12名が決勝へ進む。
- (8) 3000m、女子1500mは、参加者多数の場合は組分けを行いタイムレースとする。組み分けは、年度自己最高記録を参考に3000mは40名、1500mは30名を基準として組分けを行う。

13. 通信陸上オープン参加について

3年・共通種目で下記の標準記録を突破している選手は、オープン参加ができる。（総合得点・順位には関係しない。）

- (1) オープン参加は、全国大会標準記録突破を狙う機会とする。
- (2) オープン参加は、原則として予選に参加する。
- (3) 走高跳・棒高跳は同時進行で行う。ただし、正規エントリー者が1人となったときまで残った場合は、正規エントリー者の自己申告の高さで試技を行う。オープン参加者は、その高さで試技を続けるか、正規エントリー者が競技を終わったあとに本部が定める高さで試技を行うかを申告すること。
- (4) 四種競技は、同時進行で行うが、200m・400mで得点順に番組編成を行うときのみ最終組に参加する。
- (5) 関東大会選考において通信・総体で3枠目の選考がオープン（通信総体の該当種目全ての中から選考する場合）になったときオープン参加者も選考の対象とする。
- (6) 記録は各中学校の学校長が認めた記録とする
- (7) 標準記録

〔男 子〕			〔女 子〕		
種目	標準記録		種目	標準記録	
3年	100m	12.14	3年	100m	13.74
共通	200m	24.24	共通	200m	28.24
//	400m	55.64			
//	800m	2.10.00	//	800m	2.29.00
//	1500m	4.30.00	//	1500m	5.05.00
//	3000m	9.30.00			
//	110mH	17.14	//	100mH	16.74
//	走高跳	1m70	//	走高跳	1m40
//	走幅跳	5m90	//	走幅跳	4m80
//	棒高跳	2m70			
//	砲丸投	10m20	//	砲丸投	10m00
//	四種競技	2000点	//	四種競技	2000点